

Eclipseで自動Makeするときのincludeや外部ライブラリの設定

提供：HongoWiki

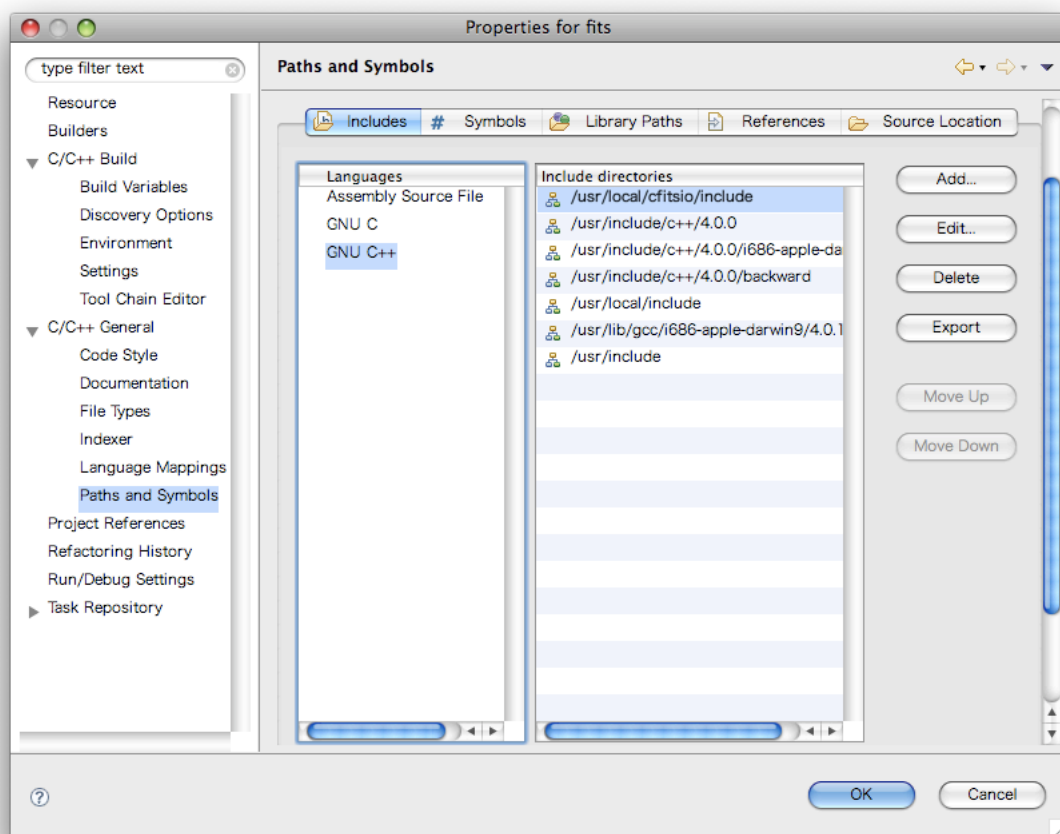
Eclipse CDTで、自動的にプロジェクトのMakefileを記述する設定で開発を行っているとしてします。

外部ライブラリを利用している場合は、includeやリンクのときに、使用する外部ライブラリが所定のパスとして指定されている必要があります。

設定は、プロジェクトナビゲータで右クリックして表示される「Properties」から、以下のように項目を選択して行います。

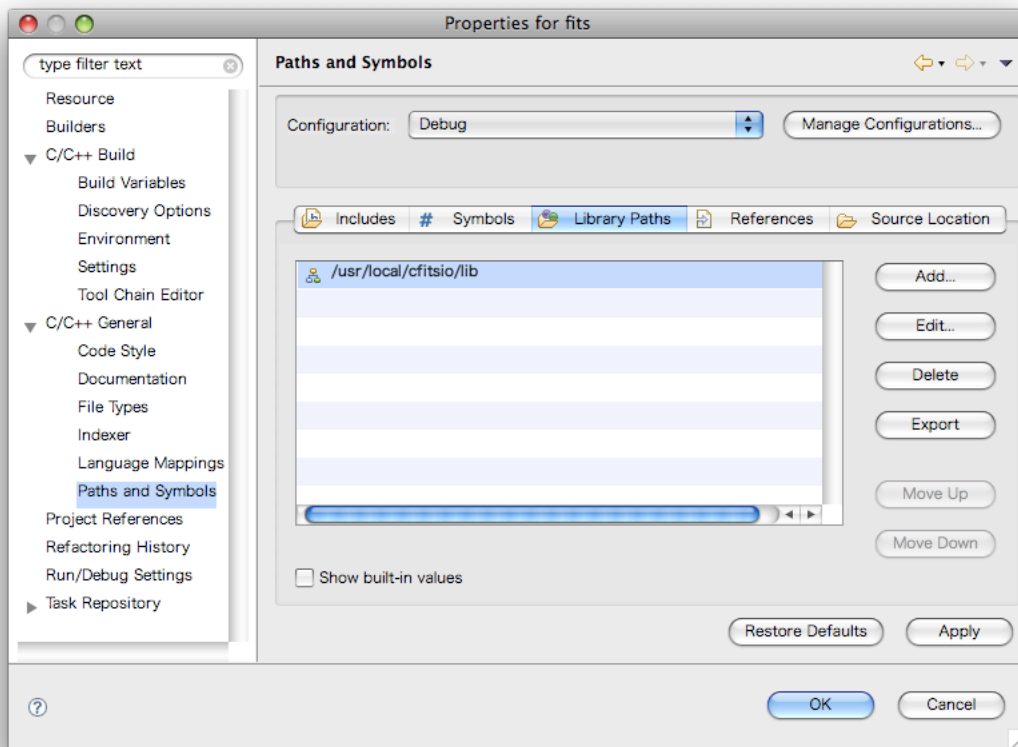
includeパスの設定(gccの-Iに相当)

1. 「C/C++ General」
2. 「Paths and Symbols」
3. 「Include」タブ
4. 「GNU C++」(Languagesリストから選択)
5. 「Add」ボタンをクリック
6. パスを入力(以下のサンプルでは、/usr/local/cfitsio/includeを追加)



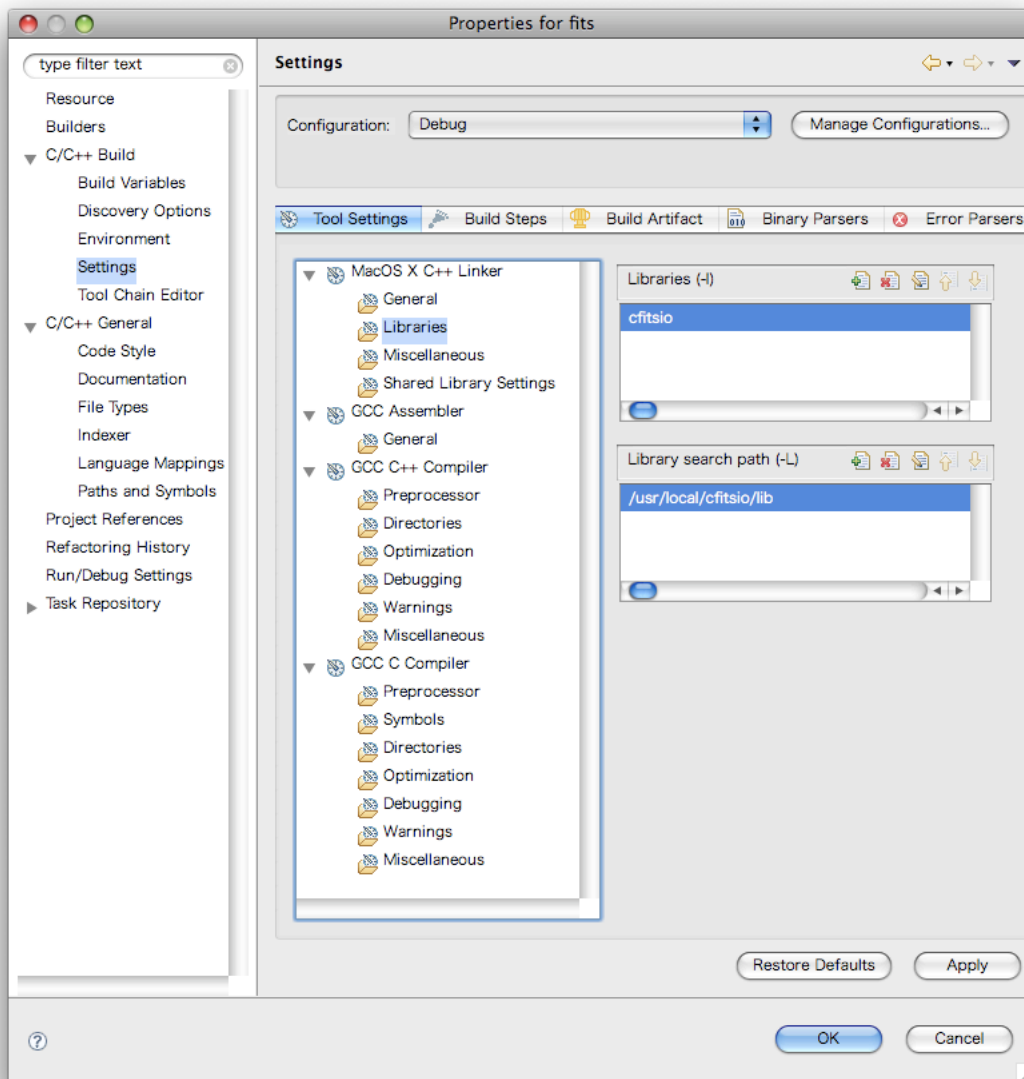
ライブラリパスの設定(gccの-Lに相当)

1. 「GCC General」
2. 「Paths and Symbols」
3. 「Library Path」タブ
4. 「Add」ボタンをクリック
5. パスを入力(以下のサンプルでは、/usr/local/cfitsio/libを追加)



使用するライブラリの設定(gccの-lに相当)

1. 「C/C++ Build」
2. 「Settings」を選択
3. 「Tools Settings」タブ
4. 「C++ Linker」項目からLibrariesを選択
5. 「Libraries(-l)」から、新規追加ボタン(+ボタン)で追加
 - gccの-lで指定するときのように、例えばlibcfitsio.aのようなライブラリをリンクに追加するときは、項目名は「cfitsio」のように、libという接頭辞と拡張子を外します。



「[http://www-utheal.phys.s.u-tokyo.ac.jp/~yuasa/wiki/index.php?](http://www-utheal.phys.s.u-tokyo.ac.jp/~yuasa/wiki/index.php?title=Eclipse%E3%81%A7%E8%87%AA%E5%8B%95Make%E3%81%99%E3%82%8B%E3%81%A8%E3%81%8D%E3%81%AEinclude%E3%82%84%E5%A4%96%E)

[title=Eclipse%E3%81%A7%E8%87%AA%E5%8B%95Make%E3%81%99%E3%82%8B%E3%81%A8%E3%81%8D%E3%81%AEinclude%E3%82%84%E5%A4%96%E](http://www-utheal.phys.s.u-tokyo.ac.jp/~yuasa/wiki/index.php?title=Eclipse%E3%81%A7%E8%87%AA%E5%8B%95Make%E3%81%99%E3%82%8B%E3%81%A8%E3%81%8D%E3%81%AEinclude%E3%82%84%E5%A4%96%E)
より作成

カテゴリ： Software

- このページの最終更新は 2012年7月19日 (木) 10:45 に行われました。

